

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	社会福祉法人稔福社会 Smile Kid's かたしま		
○保護者評価実施期間	令和7年1月10日		～ 令和7年2月7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28	(回答者数) 27
○従業者評価実施期間	令和7年1月20日		～ 令和7年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・個別療育・集団療育など、個々の発達課題や目標に沿って取り組みを行っている。	・活動に合わせて環境設定も行き、個々が落ち着いて取り組むことができるようにしてる。	・子どもの発達や特性に応じた活動を設定している。 ・教材なども、子どもが興味を持ち、取り組むことができる物を作成する。
2	・毎回子どもの様子をプログラムを作成し、子どもの様子を記入したり、療育中の子どもの様子を写した写真を貼ったりして保護者に渡している。	・子どもの取り組んでいる姿や、保護者に伝えたい姿を写真に写し、目で見てわかるようにしている。(他児は写真に写らないように、個人情報には配慮している。)	・保護者のニーズや、子どもの特性に合わせて、プログラムを作成したり、活動に取り組んだりしている。
3	・同法人片島保育園と隣接しており、片島保育園の大型総合遊具や、広い芝生・果樹園などで身体をしっかりと動かして遊ぶことができる。	・その日の活動・気候・子どもの体調に合わせて取り組んでいる。	・身体の使い方・動かし方を保育者も一緒に遊びながら伝え、身体の機能の向上を図る。 ・危険が無いが安全に十分配慮し、安心して楽しむことができるようにする。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者同士の交流する機会やきょうだい向けのイベントを開催していない。	・仕事をしている保護者が多く、保護者が時間を割くことが難しい。 ・そのような会が開催されると困るという方もいる。 ・我が子の障害や特性などを人に知たくないなどの意見もある。	・保護者の意見を尊重しながら、支援をていきたい。 ・会を開催しなくても、必要に応じて保護者には個々に相談にのっていく。
2	・送迎を利用されている方には、直接お会いしてお話をする機会が少ない。	・事業所と保育園や幼稚園間の送迎を利用されている保護者は、直接事業所に来られることが難しい。	・日頃から、ノートにその日の様子や、保護者の相談に対する返答を記入したり、必要に応じて電話などでも対応する。
3	・バリアフリーにはなっていない。	・段差のある所がある。	・保育者が危険が無いように見守り、必要に応じて補助を行う。